

2016年2月吉日

虎屋 京都ギャラリー第13回企画展

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2016

フランス国立ギメ東洋美術館・明治写真コレクション

「茶のある暮らし」

2016年4月23日（土）～5月22日（日）

KYOTO
GRAPHIE

 international
 photography festival


 Musée national
 des arts asiatiques-Guimet


(左) 二代目鈴木真一「茶道」1880年代、鶏卵紙、手彩色 © MNAA-Guimet, Paris.

 SUZUKI, Shin'ichi II, *Tea Ceremony*, 1880's, hand-colored albumen print, © MNAA-Guimet, Paris.


(右) 作者不明「京都の茶畑と東寺の五重塔」1880年代、鶏卵紙 © MNAA-Guimet, Paris.

 Anonymous, *Tea Plantation near Tō-ji Temple, Kyōto*, 1880's, albumen print, © MNAA-Guimet, Paris.

京都を舞台とした国際的な写真祭・KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2016 にて、ヨーロッパにおける東洋美術の殿堂フランス国立ギメ東洋美術館の写真コレクションが公開されます。膨大なコレクションから厳選されたのは、日本人の生活のあらゆる場面に登場する茶のある風景。会場のひとつ「虎屋 京都ギャラリー」では、京都や静岡の茶畑、茶道を嗜む人々のほか、旅や行楽の途中では茶店に憩い、家庭や仕事場にも湯呑や土瓶が置かれているなど、日本人には気づかないような場面にさりげなく登場する茶にまつわる写真 28 点を紹介します。オリジナルプリントとともに、京都の老舗印刷会社・便利堂によるコロタイププリントを展示いたします。

【KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭】

京都の趣あふれる寺社や蔵などを舞台に、国内外のフォトグラファーによる作品や写真コレクションを展示。

2013 年の開催から世界各国より通算 15 万 7,000 人もの来場者があり、今回で 4 回目となる。京都の町を巡りながら写真を撮ることができると、見どころのひとつ。

伝統文化と現代アートを結びつけ、京都を「芸術文化都市」として世界にアピールする。

主な会場：京都市美術館別館、両足院（建仁寺内）、菅田屋源兵衛 黒蔵ほか 全 10 数か所予定

<http://www.kyotographie.jp>

虎屋 京都ギャラリー第 13 回企画展
KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2016
フランス国立ギメ東洋美術館・明治写真コレクション
「茶のある暮らし」

- 期 間■ 2016 年 4 月 23 日（土）～5 月 22 日（日）午前 10 時～午後 5 時
期間中休館日なし **※入場無料**
- 会 場■ 虎屋 京都ギャラリー
（京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400 虎屋菓寮 京都一条店横）
地下鉄今出川駅⑥出口より徒歩約 7 分 Tel 075-431-4736
- 展示品■ フランス国立ギメ東洋美術館・写真コレクションより
オリジナルプリント 28 点（うち 17 点はアルバム展示）
便利堂によるコロタイププリント 5 点(※)ほか
- 内覧日■ 4 月 22 日（金）
ご関係者様、研究者の方、プレスの方へ向けての内覧会を
予定しております。

【フランス国立ギメ東洋美術館】

パリにあるアジア美術専門のフランス国立ギメ東洋美術館は、実業家エミール・ギメ（Émile Étienne Guimet、1836-1918）がアジア各地を訪れ収集した品々、及びアジア以外で最大の東洋美術コレクションを誇る。ルーヴル美術館の東洋部のコレクション全体が移されて以来、写真コレクションの公開は KYOTOGRAPHIE が日本初。

【協力 館長 ソフィー・マカリウ氏】

エコール・デュ・ルーヴルにて美術史、EHESS(社会科学高等研究院)にて歴史、フランス国立東洋言語文化研究所にて古典アラビア語を学び、1993 年国立文化財研究所に入所。ルーヴル美術館イスラム美術部門長を経て 2013 年よりギメ東洋美術館館長。ルーヴル・アブダビの科学評議員。

【共同監修 ジェローム・ゲスキエール氏】

フランスのブルジュ国立高等芸術学校で絵画と写真、パリ第 8 大学で写真を学ぶ。
パリの CNAM(国立工芸院)にて情報科学技術を研究。1989 年からフランス国立ギメ東洋美術館の写真コレクションの学芸員を務め、数々の出版、展覧会企画に携わる。

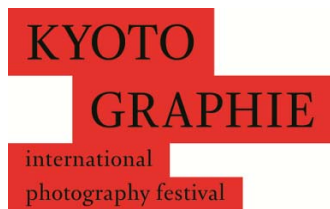
【共同監修 クロード・エステーブ氏】

視覚文化史研究家、フランス国立東洋言語文化研究所(INALCO)の日本学研究所(CEJ)研究員。

(※) 便利堂は明治 20 年（1887 年）に京都で創業した老舗印刷会社。国宝、重要文化財など、国内外の優れた文化遺産を、図録や図書、さらに複製品等として世に送りつづけている。コロタイプは 150 年前フランスで生まれた印刷技術。便利堂は独自にカラーコロタイプ印刷技術を確立し、法隆寺金堂壁画や正倉院文書の複製に取り組んできた。

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社 虎屋 京都管理部 文化事業課 担当：浅田、長谷川
〒602-0911 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400
Tel : 075-431-4736 Fax : 075-431-1063
E-mail : kyotobunka@toraya-group.co.jp



KYOTOGRAPHIE International Photography Festival

Guimet National Museum of Asian Arts, Photographic Collections

Tea and Life in Meiji Period

Saturday, April 23 – Sunday, May 22, 2016

At the TORAYA Kyoto Gallery, we are exhibiting the world premiere of the Guimet National Museum of Asian Arts (France) collection of photographs of tea and life in Meiji period. Besides these rare photographs, the exhibition includes original prints and collotypes created by Benrido.

Guimet National Museum of Asian Arts, Photographic Collections Tea and Life in Meiji Period

Exhibition period: Saturday, April 23 – Sunday, May 22, 2016

TORAYA Kyoto Gallery

Address: 400 Hirohashidono-cho Karasuma Nishi-iru, Ichijo-dori, Kamigyo-ku, Kyoto

Access: 7 min. walk from exit 6 at Imadegawa Station on the Karasuma subway line.

Opening hours: 10 a.m. – 5 p.m.

Open every day for the duration of the exhibition

Free admission

Tel. +81 (0)75-431-4736 kyotobunka@toraya-group.co.jp

KYOTOGRAPHIE International Photography Festival

Exhibitions will be spread across the city in various traditional Japanese and contemporary architecture, accompanied by innovative scenography. Now recognized as one of the world's leading photography events, KYOTOGRAPHIE has attracted some 157,000 visitors from across Japan and overseas in three editions since 2013.

The 4th edition of the KYOTOGRAPHIE International Photography Festival will be presenting 13 innovative exhibitions around the theme "Circle of Life", all shown in iconic Kyoto venues with original scenography.

KYOTOGRAPHIE Kyoto Office

270 Shingoryoguchi-cho, Kita-ku, Kyoto

Tel.: +81 (0)75 708 7108 Mobile: +81 (0)90 6556 1974

Marguerite Paget marguerite.paget@kyotographie.jp

<http://www.kyotographie.jp>